

2023年1月25日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社(代表取締役社長:西野 敏哉、以下「三井住友トラスト・パナソニックファイナンス」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」)(※1)等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」および環境省が定めた「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」(以下「サステナビリティ・リンク・ローン原則等」)に則したシンジケーション方式の「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット(以下「SPTs」)」を設定し、貸付条件とSPTsに対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPTs達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件は、株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定したKPIとSPTsの合理性について第三者意見(※2)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<三井住友トラスト・パナソニックファイナンスについて>

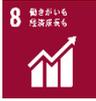
三井住友トラスト・パナソニックファイナンスは、三井住友トラスト・グループの一員として、信託の受託者精神に立脚した高い自己規律に基づく健全な経営を実践することは勿論、持続可能な社会の構築に積極的に貢献することが社会的責任であると考え、「三井住友トラスト・パナソニックファイナンスの社会的責任に関する基本方針(サステナビリティ方針)」のもと、社会とともに私たち自身の持続可能性を高め、企業価値の向上を目指しています。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2023年1月25日
アレンジャー兼エージェント	当社
組成金額	100億円
資金使途	運転資金
貸付人(五十音順)	足利銀行、群馬銀行、四国銀行、常陽銀行、第四北越銀行、八十二銀行、東日本銀行、広島銀行、北陸銀行、みなと銀行

<KPI および SPTs の概要>

本件は、以下の KPI と SPTs を設定しています。

KPI		SPTs	SDGs
①	SDGs『ありがとう』プロジェクトの累計契約件数(但し、グリーンローン原則又はソーシャルローン原則に適合する物件を対象とする契約件数)	2022年10月から2025年9月の期間におけるSDGs『ありがとう』プロジェクト(※3)の累計契約件数を120件以上とすること	      
②	エコキュートの累計契約件数	2022年10月から2025年9月の期間におけるエコキュートの累計契約件数を13,500件以上とすること	
③	返却されたPCのリユース・リサイクル率(契約約定による廃棄指定、薬品等によるマテリアル抽出困難な物件を除く)	2024年10月から2025年9月の期間における返却されたPCのリユース・リサイクルの割合を100%とすること	

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) サステナビリティ・リンク・ローン原則等への準拠性および設定した KPI と SPTs の合理性についての第三者意見株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

(※3) SDG s『ありがとう』プロジェクト

SDGsに関連する設備をリース等で導入いただく際、お客さまより寄付に関する賛同をいただいた契約について、ご契約金額の一部を公益社団法人日本ユネスコ協会連盟に寄付をする取組みです。三井住友トラスト・パナソニックファイナンス株式会社のウェブサイトをご参照ください。

https://www.smtpfj.jp/info/220304_release.pdf

以上